

資料提供

令和5年9月8日

土木部監理課

担当 宮前・北村

TEL：076-225-1712

## 令和5年度安全管理講習会の開催について

### 1 開催の趣旨

建設業界において労働災害の防止は依然として課題であることから、労働災害の防止に向けた建設業者の取り組み等を支援するため、建設業の経営基盤強化支援事業として「安全管理講習会」を開催する。

### 2 開催要領

(1) 日 時：令和5年10月19日（木）13：00～17：00

(2) 開催方法：Web会議システムを使用したオンライン開催

(3) 主催：石川県、(公財)いしかわまちづくり技術センター  
共催：(一社)石川県建設業協会

(4) 対象：県内の建設業者に所属する現場技術者、経営者など150名程度

(5) 演 題：【CPD、CPDS認定プログラム】

説明会「県内における近年の労働災害の傾向と防止対策について」

講 師 石川労働局労働基準部 健康安全課長 宮野 廣之 氏

講 演「基本ルールを守り続ける現場をつくるためには」

講 師 高木 元也 氏

- ・(独)労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所安全研究領域特任研究員
- ・内閣府消費者安全調査委員会専門委員



# 令和5年度 安全管理講習会

オンライン開催

## ◆講演

「基本ルールを守り続ける現場をつくるためには」



たかぎ もとや  
講師：高木 元也 氏



- ・(独)労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所安全研究領域 特任研究員
- ・内閣府消費者安全調査委員会専門委員

労働災害防止のため建設企業にとって「作業員教育」は最重要課題に挙げられており、作業員の安全意識を高め、基本ルールを守ることが大切です。

この講習会で、改めて基本ルールを確認しませんか。

## ◆安全管理説明会

「県内における近年の労働災害の傾向と防止対策について」

石川労働局労働基準部 健康安全課長 宮野 廣之 氏

【開催日時】 令和5年10月19日(木) 13:00～

【開催方法】

Web会議システムを使用したオンライン開催です。

オンライン受講により、CPD、CPDSの単位認定が可能です！

※単位認定を希望される場合は、必ず、別紙(注意事項)をご確認ください。

【次第(予定)】 13:00～13:10 主催者挨拶  
13:10～14:40 安全管理説明会  
14:50～16:50 講演

【申込方法】 石川県電子申請システムより、お申込みください。

- ①石川県HPへ >
- ②申込・手続き >
- ③石川県電子申請システムへのリンク >
- ④「安全」と入力して検索

または右側 QR コード、以下の URL からはお申込みください。

[https://apply.e-tumo.jp/pref-ishikawa-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=2176](https://apply.e-tumo.jp/pref-ishikawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=2176)

【申込期間】 令和5年9月29日(金)

【定員】 150名程度

【主催】石川県、(公財)いしかわまちづくり技術センター【共催】(一社)石川県建設業協会

受講無料



## CPD、CPDSの単位認定にあたっての注意事項

主催者側で全ての受講時間に対し、モニター越しに受講確認をすることが単位認定にあたっての要件とされています。そのため、以下の点について、ご留意のうえご参加ください。

### CPD、CPDS共通

- カメラとマイクが付いたPCで受講してください。
- 1人1台のPCまたは1人1台の10インチ以上のタブレットで受講してください。  
※スマートフォンによる参加は不可。
- 画面上での受講者の識別のため、「お名前」欄に受講者番号(3桁)を入力してください。  
なお受講者番号は申込期間終了後、石川県電子申請システムを通してお知らせします。
- 受講中はカメラを常に起動してください。そのため、受講者の顔が画面上に表示されることをご了承願います。
- 遅刻、早退及び一定時間以上の離席、切断が確認された場合は、CPD、CPDS運営機関に報告します。
- 建築士会CPD、CPDSともに主催者側で一括申請します。
- 他団体のCPDをご希望の方には受講証明書を発行します。各協会への学習履歴申請は受講者で行ってください。  
※建築士会CPD及びCPDSは、主催者側で一括申請するため、建築士会CPD及びCPDS向けの受講証明書は発行できません。

### CPDS

- 主催者側で、講習開催中に、受講確認のためスクリーンショットを開始直後、半ば、終了間際の計3回撮影のうえ、CPDS運営機関に提出します。
- 主催者側で行う学習履歴(ユニット登録)の申請が承認されると、同時に非技士会員の方は、学習履歴の申請手数料が一括送金システムから自動で引き落としされます。

### その他

- 参加の際は、インターネットに接続状態となり、データ通信量が大きくなりますので、通信環境にご注意ください。